

文京区立本郷台中学校長の齊藤 正富（さいとう まさとみ）です。

本校では、4月6日に始業式、7日には84名の新入生を迎えて入学式を挙行了しました。令和3年度、1学級増えた8学級250名の生徒でスタートしました。

新型コロナウイルスによる感染症の感染については、今なお収束を見通すことができない状況です。本校でも引き続きマスク着用、手洗い、消毒に加えて、健康観察を徹底するなどしながら、保護者の皆様や関係機関の協力をいただき、可能なかぎり予防対策を講じてまいります。

新年度を迎えて、すべての生徒は、それぞれの決意を胸に新たな環境で学校生活をスタートしました。教職員一同もその決意に応える所存です。

本校では二つの教育理念を実践しています。

一つは「自己実現」。生徒は「なりたい自分になる」ために、日々、さまざまな努力をしています。教職員は、日頃から生徒が自分に自信がもてるように、丁寧に粘り強く支援を続けております。

もう一つは「文京一の学校」。これは、本校がさまざまな教育活動を実践する中で、「〇〇は本郷台中学校がイチバン」と言っていただけの成果を出すことです。

今日まで地域に育てられ、卒業生が築いた伝統を土台として、地域の皆様、保護者の皆様からご理解とご支援をいただきながら、誰もが誇りに思える学校を築くために、生徒と教職員一同で成果につなげてまいります。

このように、本校に携わるすべての人が一体となり、生徒を支援することが、「チーム本郷台」のスピリットです。今年度も本校に携わるすべての人と一致団結して、理想の本郷台中学校を築いてまいります。

令和3年4月